



令和7年度 尚絅大学・尚絅大学短期大学部入試日程

総合型選抜(第3回・自己推薦型)・社会人選抜(第3回)選考日程					
区分	実施学部・学科	出願期間	選考日	合格発表	入学手続期限
総合型選抜(第3回・自己推薦型)	現代文化学部・生活科学部・子ども教育学部	令和7年2月17日(月)～3月3日(月)	3月8日(土)	3月14日(金)	3月21日(金)
社会人選抜(第3回)	短期大学部(総合生活学科/食物栄養学科/幼児教育学科)				

※子ども教育学部・短期大学部幼児教育学科は武蔵ヶ丘キャンパスで実施

一般選抜選考日程					
区分	実施学部・学科	出願期間	選考日	合格発表	入学手続期限
<第1回> ※地方会場あり 【福岡市・鹿児島市・宮崎市】	現代文化学部・生活科学部・子ども教育学部 短期大学部全学科	令和7年1月20日(月)～1月31日(金)	2月8日(土)	2月17日(月)	2月28日(金)
<第2回>		令和7年2月17日(月)～2月25日(火)	3月3日(月)	3月7日(金)	3月14日(金) 3月21日(金)
<第3回> 総合問題(小論文含む)	現代文化学部・生活科学部 短期大学部全学科 ※子ども教育学部は実施なし	令和7年3月10日(月)～3月14日(金)	3月18日(火)	3月24日(月)	3月28日(金)

大学入学共通テスト利用型選抜選考日程					
区分	実施学部・学科	出願期間	選考日	合格発表	入学手続期限
<第1回>	現代文化学部・生活科学部・子ども教育学部 短期大学部全学科	令和7年1月20日(月)～1月31日(金)	個別試験は 課さない	2月17日(月)	2月28日(金)
<第2回>		令和7年2月17日(月)～2月25日(火)		3月7日(金)	3月14日(金) 3月21日(金)
<第3回>		令和7年3月10日(月)～3月14日(金)		3月24日(月)	3月28日(金)

編入学選抜選考日程					
実施学部・学科	出願期間	選考日	合格発表	入学手続期限	
現代文化学部<第1回> 生活科学部<第2回>	令和7年1月20日(月)～1月31日(金)	2月8日(土)	2月17日(月)	2月28日(金)	
現代文化学部<第2回>	令和7年2月17日(月)～2月25日(火)	3月3日(月)	3月7日(金)	3月14日(金)	3月21日(金)
現代文化学部<第3回> 生活科学部<第3回> 子ども教育学部<第2回>	令和7年3月10日(月)～3月14日(金)	3月18日(火)	3月24日(月)	3月28日(金)	

※子ども教育学部は武蔵ヶ丘キャンパスで実施

大学・短期大学部オープンキャンパス

開催日 令和7年3月22日(土)

対象 高校生および受験希望者とその保護者

時間 〔学部・学科プログラム〕…… 10:00～(予定)
〔個別相談会(希望者)〕…… 12:30～(予定)

実施場所 九品寺キャンパス

実施場所 武蔵ヶ丘キャンパス

申込 事前予約制 申込方法 本学ホームページ



※申込締切後に参加をご希望の場合は、入試センター(TEL:096-273-6300)までご連絡ください。 ※九品寺キャンパスにおいては、学内の駐車ができません。公共交通機関等をご利用ください。

【お問い合わせ先】 入試センター TEL.096-273-6300 FAX.096-273-6781 E-mail: nyushi@shokei-gakuen.ac.jp

令和7年度 尚絅高等学校・尚絅中学校入試日程

尚絅高等学校	入試区分	WEB情報入力期間	出願期間	選考日	合格発表
募集人員【特別進学コース】 30名	特待生(専願・併願)/専願生/特技特待生(専願)	令和6年12月1日(日)～令和7年1月10日(金)	令和7年1月8日(水)～1月14日(火)	1月22日(水)	1月27日(月)
【総合進学コース】 290名	一般生	令和6年12月1日(日)～令和7年2月6日(木)	令和7年2月4日(火)～2月7日(金)	2月13日(木)	2月17日(月)

尚絅中学校	入試区分	出願期間	選考日	合格発表
募集人員/80名	第2回 特待生(専願・併願)/専願生/一般生	令和6年12月11日(水)～令和7年1月14日(火)	1月18日(土)	1月21日(火)
	第3回 特待生(専願)/専願生	令和7年1月23日(木)～2月6日(木)	2月9日(日)	2月12日(水)

【問い合わせ先】 中高事務室 TEL.096-366-0295 FAX.096-372-8341 E-mail: jhjim@shokei-gakuen.ac.jp

後塞 出勤途中の銀杏の木。自然の美しさと力強さを感じさせるその姿は生徒の姿に重なる。春に芽吹き、夏に葉を広げ、秋に実をつけるように、生徒たちも新しい知識を吸収し、スキルを磨き、様々な経験をして成長してほしい。(Y・N)

○皆様のご意見・ご感想をお寄せください。 編集・発行/尚絅学園 編集スタッフ/久野恭義、新納ゆりか、倉寄真優、馬場美聡、谷崎帆香、増本紗希
〒862-8678 熊本市中央区九品寺2丁目6-78 TEL.096-364-0116 FAX.096-363-6520 メールアドレス koho@shokei-gakuen.ac.jp



尚絅大学 尚絅大学短期大学部
尚絅高等学校 尚絅中学校(中高一貫)
幼保連携型認定こども園
尚絅大学附属こども園

尚絅大学・尚絅大学短期大学部
ホームページ



尚絅中学・尚絅高等学校
ホームページ



礎

ISHIZUE

尚絅学園広報誌

2024年 秋冬号

Vol. 42



尚絅学園キャラクター
「花くま」



ICC教室(高等学校)

Vol.42 CONTENTS

尚絅大学 尚絅大学短期大学部…………… P1～P2
尚絅中学校 尚絅高等学校…………… P3～P4
尚絅大学附属こども園…………… P5
寄附者芳名録/同窓会だより…………… P6
入試日程／INFORMATION…………… 裏表紙





尚絅大学 尚絅大学短期大学部

尚絅祭～Palette～開催

令和6年11月23日(土)、24日(日)に「第71回 尚絅祭～Palette～」を開催しました。

今年のテーマは「Palette」。学生や参加者の笑顔、個性、幸せの色がパレットに混ざり合うように多彩で良い色を出し、発揮していけるような学園祭にしたいという願いを込めました。

外国語スピーチコンテスト開催

令和6年11月2日(土)に九品寺キャンパス7号館で尚絅大学・尚絅大学短期大学部グローバル化推進センターと現代文化学部が主催した「外国語スピーチコンテスト」が開催されました。

今回で5回目を迎えた本コンテストには、県下の高校から22名の高校生と交換留学生を含む大学生9名が参加し、英語スピーチ、日本語スピーチ、韓国語朗読、中国語朗読の各部門に分かれて、日頃から培ってきた外国語の力を発揮しました。

高校生の部では三代暁紫さん(熊本県立八代高校、英語スピーチ部門)、ゲインザ・ジュリエットさん(尚絅高校、日本語スピーチ部門)、別城歌乃さん(熊本県立東稜高校、韓国語朗読部門)、榊華さん(尚絅高校、中国語朗読部門)がそれぞれ学長賞を受賞しました。

大学生の部では蔵本紅音さん(韓国語朗読部門)、杉本千恵さん(中国語朗読部門)が学長賞を受賞しました。



令和6年度 夏季キャリアガイダンス

令和6年9月27日(金)に九品寺キャンパスにおいて夏季キャリアガイダンスを開催しました。

大学3年生と短大部1年生向けに実践を踏まえた就職活動準備講座として「模擬面接講座」、「SPI対策講座」、「JAL客室乗務員によるマナー講演」を実施しました。さらに、大学1・2年生向けに「学長講話」、「金融リテラシー講座」、「JALマナー講演」を実施し、早期からのキャリア形成に対する意識や就職活動に対する意識の醸成を強化しました。

また、全学年を対象に企業研究が常時できるようオンデマンド形式の「WEB合同会社説明会」の配信も行っています。



九品寺キャンパス

1日目は、コスプレやカラオケ、軽音サークル・ダンスサークルのステージ発表が行われ、ミスコンテストでは5名の学生が出場し、華やかな姿を見せてくれました。

2日目は、ロック研究会などによるステージ発表と俳優「井上想良」(いのうえ そら)さんのゲストトークショーがあり、大盛況となりました。



ミスコンテスト

武蔵ヶ丘キャンパス

1日目は体育館でバケラッタと音楽祭が行われました。バケラッタとは新聞紙や広告誌などを素材にして衣装を手作りして披露するファッションショーです。

2日目は模擬店、屋外ステージでダンスセレモニー、SGC(尚絅ガールズコレクション)、お笑い芸人「インボッシブル」さんのライブがあり、体育館ではちびっ子ランドが行われ、笑顔が溢れる学園祭となりました。



バケラッタ

日韓大学生間交流を実施しました。

令和6年7月9日(火)～10日(水)、仁済大学(韓国)の幼児教育学科の学生5名と教員1名が武蔵ヶ丘キャンパスのこども教育学部と幼児教育学科を訪問しました。授業の参観や学生と学食と一緒に食べて、ゲームをしたり熊本城観光をしたりしながら、深い日韓学生間交流ができました。



仁済大学の尚絅大学訪問

令和6年9月21日(土)～25日(水)、こども教育学部の1～2年生11名の学生と鄭英美教授が韓国の釜山大学と仁済大学を訪問し、幼児教育を学ぶ学生たちと交流しました。自己紹介やお土産交換を行い、ボードゲームやボウリング、大学内ツアーなど多様な活動を一緒にしながら親交を深めました。

また、2か所の附属幼稚園や育児総合支援センターを訪問し、こどもたちと散歩に行ったり、ICT教育システムを体験しながら異国のこどもの理解や教育環境の違いについて学びました。その他、博物館や体験施設などへも行き、韓国の文化にも触れてきました。



釜山大学附属幼稚園訪問

令和6年度 尚絅公開講座を開講

令和6年10月5日(土)、12日(土)、19日(土)の3日にわたり、尚絅公開講座を開催しました。

この講座は、地域に開かれた大学を目指して学習の機会を提供し、生涯教育の振興に貢献することを目的としております。今回は「38億年の命-多世代で新しい時代を生きる-」をテーマに、計9講座を開講しました。幅広い年齢層の方に受講いただき、大変好評でした。



©2010熊本県くまモン

尚絅公開講座	
『生活習慣病の基礎知識』	生活科学部 准教授 實松 史幸
『「多様性」から読み解く台湾の社会と文化』	現代文化学部 准教授 村島 健司
『「にっぽん」の発酵食品』	生活科学部 准教授 野中 里佐
『熊本県の民謡』	短期大学部 幼児教育学科 講師 中山 健
『インドのろう教育と手話』	こども教育学部 教授 古田 弘子
『人間関係をしなやかにする心理学』	こども教育学部 教授 浜崎 隆司
『農畜水産物の有効活用』	短期大学部 食物栄養学科 教授 相良 剛史
『タイの障害者事情』	短期大学部 総合生活学科 講師 吉村 千恵
『熊本の観光を考える～くまモンの海外展開を基に～』	現代文化学部 教授 柳田 紀代子

「食べて！遊んで！学んじょう！ 尚絅食と科学のお祭りひろば」を開催



令和6年10月13日(日)に小中学生や一般の方を対象に、生活科学部の学生や教員で楽しいイベントを開催しました。化学反応を利用したサイエンススイーツ作り、冷凍庫を使わないアイスクリーム作り、体年齢や骨密度の測定、楽しい食育クイズや試食コーナーなど、学生たちが考えたたくさんのブースに、200人を越える参加があり、大変好評でした。



尚絅食育研究センター

「尚絅ガールズ 鶏むね肉レシピコンテスト」 上位4点を学食で提供！

今年度で11回目を迎える学食レシピコンテストです。生活科学部、短期大学部総合生活学科、食物栄養学科から171点の応募がありました。そして、学生による1次審査、教員による2次審査の結果、グランプリ1点、優秀賞3点、入選5点が決まり、優秀作品4点が学食で提供されました。学生の斬新なアイデアが大変好評でした。

なお、この事業は、尚絅大学及び尚絅大学短期大学部同窓会の支援をいただいております。



鶏むね肉唐揚げサラダ丼



野菜たっぷりチキンソリア



鶏むね肉で北京ダック風～トルティヤ包み～



ビビンバ丼

くまモン学イベントを開催しました

令和6年7月20日(土)オープンキャンパスの企画として、高校生や一般の方々に参加いただき、くまモン学の研究成果報告や学生によるプレゼンテーションを行いました。

くまモン学を学ぶ学生5グループが「くまモンと熊本を満喫するプラン」についてプレゼンテーションを行いました。どのグループもターゲットを明確に定め、熊本の魅力や新たな体験プランで熊本を満喫するプランを提案しました。また、県産品を使ったカフェメニューの提案では、商品デザインにくまモンを使うなど、見た目にもこだわったようです。緊張しながらのプレゼンでしたが、自作のイラストを入れた楽しい提案に、参加者の方々も盛んに拍手され、温かい雰囲気になりました。

くまモンが人と人との架け橋の役目を果たしているとの研究内容が証明されたイベントとなりました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。今後もイベントは継続していきますので、またのご来学をお待ちしています。



©2010熊本県くまモン



尚絅子育て研究センター／尚絅食育研究センター

合同研究会を実施しました

令和6年9月18日(水)、九品寺の尚絅乳幼児食育研究会と武蔵ヶ丘の乳幼児保育研究会の合同研究会を初めて実施しました。みのり保育園の栄養士・保育士の宮原先生、白菊保育園の管理栄養士の町先生からの実践報告がありました。報告を受けてのグループワークでは、各施設における保育者と栄養士の連携の現状と課題をテーマに話し合いを行いました。

食に見られる課題は、子どもの育ちや保護者支援の課題など、保育の課題と重なることが多いです。保育室と給食室の連携は進んでいる施設もあれば、難しさを感じている施設もありましたが、子どもに対する思いは、保育担当者・給食担当者ともに変わりはなく、連携を進めていくことを再確認しました。今回合同で実施したことで、いつもの研究会とは違う視点からの学びを得ることができました。



尚絅子育て研究センター

第23回公開シンポジウムを開催しました

尚絅子育て研究センターでは、保育現場の先生方や子育てに関心のある皆様に向けて、保育や子育ての質の向上をめざした学びの機会を提供しています。その一つの取組として、令和6年8月3日(土)に、第23回公開シンポジウムを開催しました。昨年に続き、テーマは「特別な配慮を要する子ども達への支援」についてです。

まず、文部科学省の特別支援教育調査官の加藤先生から「特別な支援を必要とする子どもへの支援体制構築と保育者に求められる専門性」の講演をいただき、対談では、熊本県教育委員会の松岡先生より「就学の検討から見える『幼児期に必要な支援』」について整理がありました。参加者それぞれが特別支援教育の現状と課題について問いつける機会となりました。





尚絅中学校 尚絅高等学校

サプライズ登場のくまモンも!! 尚絅文化祭

令和6年7月12日(金)～13日(土)に、尚絅文化祭が開催されました。

初日はステージ発表が行われ、文化系部活動や個人による演技や演奏が披露されました。合唱、ギター・マンドリン、琴、パントワリング、ダンス、軽音楽、吹奏楽など、多彩な演目が繰り広げられ、台湾からの訪問団も特別出演しました。各出演者には会場から大きな拍手が送られ、中高全体で素敵な時間を共有しました。また、中高2号館のオープンスペースや図書館には、書道や華道の作品、全校生徒と教職員で作ったパネルなどが展示され、多くの見どころがありました。

2日は各クラスが模擬店を出店し、教室は趣向を凝らした装飾で彩られました。遊技場やグッズ販売を楽しむ生徒たちの笑顔や笑い声が学校中に響き渡り、クラスメイトや先輩後輩同士で写真を撮る姿があちこちで見られました。

生徒会が中心となり、校内で話し合いを重ねて企画された今回の文化祭は、準備から片付けまで各クラスが協力し、SDGsを考えたゴミ分別にも取り組みました。



～台湾の中学生来訪～

熊本県観光振興課の台湾訪日教育受入事業の一環として、文化国際交流を目的に本学へ来校されました。文化祭のオープニングで長安中学校・宜蘭高等学校の生徒さんに吹奏楽の演奏を披露いただきました。

生徒の絆が深まった体育祭

令和6年9月20日(金)、好天にも恵まれた中で令和6年度尚絅体育祭を無事終えることができました。各学年のダンスや競技における熱い戦い、どれも大変盛り上がりました。生徒会を中心にこの日のために生徒たちが真剣に取り組み、練習の成果を発揮する場になりました。

たくさんの笑顔やいい表情を見せてくれた生徒たちは充実感や達成感を得て良い学校行事となりました。



ニュージーランド語学研修

令和6年8月15日(木)～24日(土)の10日間の日程で、中学1年生から高校2年生までの計14名がニュージーランド語学研修に参加しました。この研修は、中高でグローバル教育の一環として希望者対象に行っています。

8月15日早朝に学校を出発し、シンガポールで半日観光を楽しんだ後、ニュージーランドのオークランドに到着しました。生徒たちは「オネフェロ・エア・スクール」でホストファミリーと対面し、各家庭に移動しました。一家庭に2名ずつのホームステイで、英語でのコミュニケーション力を鍛えました。

研修5日目には、現地校でマオリ(先住民・マオリ族)の歓迎式に参加し、パティとともに授業を受けました。研修8日目には、マオリの文化を体験し、研修修了書を受け取りました。最後に、日本文化の紹介をプレゼンし、マオリの伝統料理ハンギを楽しみました。それぞれにとって、充実した研修になったようです。



子供の成長応援サイト『ぽてん』掲載

中高一貫コースが、子供の成長応援サイト『ぽてん』の「注目の中高一貫校特集」に掲載されました。

掲載記事はこちらのQRコードからご覧ください。



高校生の夢を叶える「若っ人ドリーマー」出演

テレビ熊本(TKU)で放送されている人気番組若っ人ランドの「若っ人ドリーマー」という企画で、生徒たちの夢を叶えていただきました!

内容は、番組公式YouTubeで紹介されています。2回の放送で尚絅の魅力を発信中です!在校生がたくさん出演していますので、ぜひこちらのQRコードからご覧ください。



第22回尚絅英語暗唱大会

令和6年9月7日(土)、尚絅大学九品寺キャンパス大学1号館10階ホールにて「第22回尚絅英語暗唱大会」を開催しました。

午前中に行われた「小学生の部」では、50名を超える児童の皆さんが日頃の練習の成果を披露しました。午後の「中学生の部」は、約20名の生徒の皆さんが暗唱を披露しました。堂々とした発表と姿にこれまでの努力を感じました。

今年度は、参加者数が昨年度を大きく上回り、大変充実した大会となりました。



小学生の部



中学生の部

探究学習:『マチノガッコウ』プロジェクトに参加

令和6年9月28日(土)、総合進学コース1年生5名と特別進学コース1年生2名が「『マチノガッコウ』プロジェクト」に参加しました。このプロジェクトは、熊本市中心部「まちなか」の歴史、観光、食文化を学び、まちなかに居場所をつくることを目的としています。市内の高校生たちと商店街、大学、区役所、民間企業が協働し、持続可能な中心市街地の魅力づくりに資することを目指しています。



本校の生徒たちは「TTT(Time travel・Traditional・Touch)」をテーマに、上通りにある蜂楽饅頭さんと堀野園さんの協力を得て、食べ歩きを通して熊本の伝統文化に触れ、歴史深い熊本の街を楽しみながら学びました。午前と午後に約20名の小学生が参加し、生徒たちは子どもたちの案内役を務めました。生徒たちはいつもより頼もしく見えました。



留学生紹介

令和6年9月に留学生として、中学3年生にベルギー出身の後藤楓さん(写真左:～2024年11月まで)、高校1年生特別進学クラスにフランス出身のジュリエット・ゲインザさん(写真右:～2025年6月まで)が尚絅での学校生活をスタートしました。2人とも9月に行われた体育祭にも参加し、ダンスや競技に参加しながらクラスメイトとの楽しい思い出を作ることができました。

後藤さんは2ヶ月間と短い期間でしたが、中3クラスの一員として充実した学校生活を送り、放課後は剣道部で活動し、大会で3位入賞も果たしました。



最新情報はホームページへ!

部活動の大会入賞などはコチラから中高ホームページ「おしらせ」で随時配信中です





尚絅大学附属こども園

運動会を行いました

令和6年10月12日(土)に第56回運動会を開催しました。夏休みの間に各学年の演目の検討を始め、9月の新学期から園児達の練習が始まります。いつもは9月の練習が始まった後は、少しずつ秋の気配を感じる季節へ変わっていきますが、今年は酷暑・猛暑の日が長く続き、園児達の練習は大変な暑さの中で行われました。本番当日の朝は気温が低く快適に感じられましたが、途中からは、やはり夏のような暑い天気となりました。そんな中、参加した年少組・年中組・年長組の約230名の園児達は、練習、本番と元気いっぱいに取り組みしました。

当日は、ご両親、祖父母、兄弟等、たくさんの皆さんにご来場いただきました。競技は年少組のかけっこから始まり、年長組、年中組のかけっこへと続きます。各学年のリズム表現では、年少組は大きな野菜が登場してそれを食べてみたり、生き物になりきってみたりしました。年中組は、ジャングル探検隊となってジャングルを探検しながら、様々な猛獣を探していきました。年長組は、こども園で1学期に楽しんだ虫探し、水遊び、お化け屋敷等を表現しました。それぞれの表現は先生と園児達が作り上げた独自のもので、園児達は大きな達成感を味わったものと思います。また、各クラスで対抗して行う、年中組の玉入れ、年長組の綱引きやクラス対抗リレーも観客の皆さんから大きな声援と拍手をいただきました。



年中組

動物園に行ってきました

令和6年10月23日(水)、年中クラス(83名)は動植物園遠足に行ってきました。

朝方まで雨が降り、遠足に行けるか心配しましたが、曇り空に変わり予定通り出発しました。現地までは動物クイズをしたり、公共のマナーを守り安全に過ごすための約束を聞いたりしながら向かいました。

動物園に入場すると、黒い毛のクロクモザルがお出迎え。じっくり見たいところですが、記念撮影を先にとということになり、くまモン像のある記念写真コーナーで写真を撮りました。その後は、クラス毎に分かれて動物園内を散策しました。エゾヒグマやライオンを見ながら、寝ている姿に声をかけ、近付いてくと歓声を上げていました。「なんの動物が楽しみ？」と尋ねると意外と多かったのが「カピバラ」でした。定番のキリンやゾウもしっかりと見入って、お待ちかねの昼食タイム。おにぎり弁当をほおぼり、カンガルーやシカをさりと見て、最後にシロクマを見ました。「先生、シロクマでなくて緑色している！」園児は正直です。たくさんの動物を見て、「また来るね」と動物に手を振り帰りました。



年長組

芋ほり遠足に行ってきました

令和6年10月31日(木)年長組68人はカントリーパークに芋ほり遠足に行きました。通路ではハロウィンのお化けがお出迎えをしてくれました。奥の畑では、係の方がお待ちで、「回りの土を取りのぞいていけば大きな芋が出てきますよ」と教えてくれました。

2列の畝(うね)に並んで芋ほり開始。最初、土を触るのもそろりそろりという園児もいましたが、徐々に夢中に土を掘り返していました。スポッと抜けた後は「先生、とれたよ。大きいよ」と大喜びでした。ただ、収穫の時期が少し早かったようで、全体の量は少なめでした。そこで、カントリーパークの畝の一部も掘らせていただきました。

その後はお待ちかねのお弁当の時間。おにぎり弁当の味も格別だったことでしょう。食べ終えてからは「だるまさんがころんだ」や落ち葉遊びをして過ごし、いい匂いのするバラ園の中を歩いて帰路につきました。

採れたサツマイモは、園児一人につき1kg程おうちに持って帰り、残りは12月に園庭で行う「焼いも」に使用します。



「尚絅学園みらい募金」～奨学資金および教育研究振興の充実のための募金への報告とお願い

寄附者芳名録 令和6年5月1日～令和6年10月31日現在	
ご寄附をいただきました方々のご協力に感謝し、ご芳名を掲載させていただきます。	
寄 附 金 内 訳	
個人・法人等	1件 / ￥2,300,000
現旧役員・教職員・個人・法人等 (順不同)	
(株)尚絅サポートセンター	



① 梱包・申込

5冊(点)から
送料無料

宅配業者が伝票をもって
引き取りに伺います。
梱包用の箱等(任意)は恐れ入りますが
ご自身でご用意ください。

② 査定・換金

古 本 募 金
きしやぽん

きしやぽんからも1件につき
100円が寄付されます。

③ 寄付



お名前を添えて寄付します。



〈WEBで申込む〉 [尚絅学園 古本募金](http://kishapon.com/shokei-gakuen/)

Kishapon.com/shokei-gakuen/ (受付)24時間・365日

〈電話で申込む〉 ☎ 0120-29-7000

オペレーターに団体ID [172](#) とお伝えください。(受付)9時～18時・365日

同窓会だより

〈各同窓会の名簿データ整理へのご協力のお願い〉

会員組織の強化のために皆様の情報提供をお願いしたいと考えております。
下記の連絡先までご連絡をお願いいたします。

尚絅学園花桜会

〈尚絅学園花桜会活動〉

秋冷の候、皆様におかれましてはご健勝にお過ごしのことと存じます。日頃から同窓会活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

今年度はより「花桜会総会」は、花桜会本部・熊本市支部・はなしのぶ部会合同で開催することになり、来賓4名・花桜会会員215名 総数219名の皆様をお迎えして開催致しました。祝舞は叶流 叶一鴻様、尚絅高等学校 コーラス部の皆さんに「はっか草」「ねむの花」「Hail Holy Queen」を歌っていただきました。熊本県合唱コンクールで金賞、九州合唱コンクールでも金賞を受賞された合唱部の皆様の歌声に参加された方々はとても感動されていました。

熊本市支部の「新敬老を祝う会」は傘寿お迎えの昭和38年卒業の皆様に記念品を渡し古典フラでお祝いをされました。懇親会は花桜会ははなしのぶ部会が担当、恩師であられる前田賢治先生の挨拶と乾杯から始まりました。先生の話に学生時代を思い出された方が沢山いらっしゃったようです。また、桑原和加子さん(S51卒)の創作ダンス「おてもやん」他催しを披露、食事をしながら会を楽しんでいただきました。



ホームページ開設

<http://shokei-kaokai.com>

花桜会

検索

花桜会本部事務局
TEL・FAX.096-372-3400

短期大学部同窓会

〈短期大学部同窓会活動〉

同窓生の皆様、お元気で過ごしのことと存じます。日頃から同窓会活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、同窓会では令和6年3月に同窓会入会式を開催し、234人の卒業生を新会員としてお迎えすることができ、大変嬉しく思っております。

同窓会の活動としては、3月に会誌「花さくら」を会員の皆様へ発送、5月に総会並びに研修会を開催、9月には一日研修旅行で高千穂峡や通潤橋へ出かけました。11月にはホームカミングデイに参加し尚絅の今を見てもらったり、懐かしい友と語らうなど楽しいひと時を過ごしていただきました。

令和7年6月6日(金)には「KKRホテル熊本」で総会を開催予定です。会員の皆様の多くのご参加を役員一同お待ちしております。



ホームページ開設

<http://shokeitandaihanasakura.jp>

尚絅短大花さくら

検索

尚絅大学短期大学部同窓会
TEL.080-1726-6688

大学同窓会

〈大学同窓会活動〉

同窓生の皆様、平素より同窓会活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。

今年大学同窓会は創立45周年を迎え、10月19日に総会と45周年記念の同窓会、華甲(60歳)を祝う会を開催いたしました。尚絅大学の今と未来について山縣学長にご講演いただき、躍進続ける大学の様子に感銘を受けました。またピアノの演奏などで、楽しいひと時を過ごす事ができました。

コロナも落ち着いて、学生の皆様は有意義な学生生活を送られている事と思います。こども教育学部も二年目に入り今後の人材育成に益々期待しています。私共同窓会も微力ながらご協力できればと思います。

会員の皆様のご健康とご多幸を祈念すると共に、情報交換や交流の場となりますよう今後共活動して参ります。



ホームページ開設

<http://shokei-dosokai.com/>

尚絅大学同窓会

検索

尚絅大学同窓会
TEL.080-4315-0804(清水)